

千葉県立成田西陵高等学校

本校における図書館を活用した授業の取組

1 学校紹介

本校は、地域の農業人の養成を担って明治39年八生村立八生実業補習学校として創立された。以来11回もの校名変更を経ながら、一貫して農業を専門とした専門教育の理想を掲げ、平成28年度には創立110周年を迎える専門高校である。西に富士を仰ぎ、印旛沼を擁する風光明媚な里山に囲まれた敷地には、果樹園、温室、農場など実習施設が多く設置されており北総地区の農業・産業専門教育の拠点となっている。

教育目標

「独立自尊」「積極進取」「質実剛健」を校訓とし、普通教育と「生産技術科」「環境建設科」「生産流通科」「生活科学科」「情報科学科」の5学科の特色ある専門教育を併せて行い、幅広い教養と専門的な知識・技術を身につけた個性溢れる有能な産業人を育成することと、知育・徳育・体育の調和のとれた教育を通して、豊かな人間性や社会性を育成することを、教育目標としている。

2 本校の図書館の現状

本校図書館は特別棟2階中央に位置している。高校の図書室としては面積が狭く、閲覧室の座席は50席ほどしかないため、授業では1クラスのみ利用となる。蔵書数は、約22,000冊で、農業や造園などの専門書の多さが本校図書館の特色の一つである。

学校司書が常駐し、8:35～16:30まで終日開館している。日によって人数の増減はあるが、毎日昼休みや放課後には必ずといっていいほど生徒が訪ねてくる。館内の資料はすべて貸出可能となっており、調べ学習などにも利用されている。

また、パソコン1台ではあるが、生徒によるインターネット利用もできるようになっている。

3 図書館の取組

組織と運営

本校では教務部に図書係があり、教務主任、司書（実習助手）、司書教諭、係職員の4名で構成されている。日常的には司書と司書教諭が常駐し業務を行って入る。また、図書委員会は司書、司書教諭、担当教諭の3名が顧問となっている。

運営方針

本校の教育目標に沿って、生徒ひとりひとりの主体的創造的な学習、および生涯学習が確立できるように、効果的な図書館運営に努める。

努力目標

- ①教科，ホームルーム活動等と連携を図り，生徒に読書の習慣をつけさせる。
- ②図書館利用の意識を高めるため，生徒に個人コードを持たせ，また1年生にはなるべく早い段階で利用指導を行う。
- ③本校の教育活動に必要な，参考・基本資料を整える。また，そのために学科・教科との連携を深める。
- ④必要なときにいつでも図書を利用できる終日開館を周知徹底する。
- ⑤各種の広報活動を行い，生徒に書物への興味関心を持たせる。
- ⑥10月を読書月間とし，読書活動促進のための企画を立てて推進していく。
- ⑦インターネットを利用し，公共図書館・各種教育機関の情報を得ながらそれらとの連携を図る。
- ⑧図書委員の意識を高め，読書に関するボランティア活動や広報活動を推進する。
- ⑨図書室利用のマナーを守らせ，ゆったりと落ち着いた図書室にしていく。
- ⑩利用しやすい図書室にするため整理整頓に努め，配架やレイアウトを工夫する。

生徒への支援

- ①新入生対象の利用指導を一クラス1時間の配当で実施。
- ②学習支援…3年生の「課題研究」では3年生全員が各自の選んだテーマに沿って研究発表をすることになっており，司書によるレファレンスサービスが不可欠である。また，そのほか調べ学習では県立図書館や他校の図書館との連携を図りながら貸出業務を積極的に行っている。
- ③読書推進活動…季節ごとの展示や新刊案内を行い，掲示物やポスターなどで興味を持ってもらうよう工夫している。また，調べ学習と同様，校外の図書館と連携し，リクエストにも迅速に応じている。
- ③図書委員会…図書館報の発行，文化祭参加（今年度は「不思議の国のアリス」のステンドグラス制作），蔵書点検など毎日のカウンター業務とともに実施。

図書委員による
図書館報の取材風景

（校長室にて）



職員・授業への支援

- ①初任者研修・経験者研修でそれぞれ1時間の説明会を実施。
- ②授業者からの要請に応じて学科ごとに必要な資料を年間を通して整備し、有効活用できるよう司書によるレファレンスサービス、図書や図書館利用の提案を行っている。
- ③実習の多い学校であるため、DVD資料などの閲覧が可能な機材やソフトを整備している。

4 成果と課題

司書教諭が国語科教諭であるため、ブックトークの授業の企画・立案と教科との連絡に当たった。ブックトークの実践については経験豊富な司書の助言や提案なくしては成立しなかった。司書・司書教諭の連携の大事さを実感するものであった。今回の公開授業を參觀した他教科の職員から、自己の授業にも取り入れてみたいという意見が寄せられており、図書館が中心となって実践する授業を、今後は国語科に限らず、様々な教科に拡大していくことが理想である。図書館活用の必然性や有用性を理解するための研修などを重ねることと、職員に対する適切で時期に合った広報活動なども模索していきたい。

5 実践報告

ブックトーク 学習指導

研究授業までの経過

- 4月 ・1年生全5クラス各1時間、司書による利用指導実施。
 - ・国語総合の授業で「ブックトーク」ができないか、司書と相談。
 - ・「確かな読書の早道『読書』」実践協力校に指定される。
- 5月 ・1年国語総合教科担当者2名と司書による授業の打合せ。読書になれていない生徒がいることを考慮し、グループに分け、指導者から予めテーマを与えることにした。テーマは「家族」「食」「スポーツ」「健康」「環境」「福祉」「ジェンダー」の7つに絞った。
- 6月 ・グループ分けとテーマ決めを行った。紹介する本はグループの人数+1冊とした。
 - ・司書による「ブックトーク」の授業実施。
 - ・県立図書館から資料貸出を受けた。こちらで選んだ7つのテーマに沿って選書してもらった。
- 7月 ・ブックトークで紹介する本を夏休み中に読んでおくことを宿題とした。
- 8月 ・県立図書館の資料を一旦返却し、生徒から需要のあったものを9月に再度借りることにした。
- 9月 ・ブックトークの授業準備。ブックトークの目的を明確にし、発表の順序を決めシナリオを書く作業を行った。
- 9月16日 研究授業実施

授業風景



(友達の発表を聞く)



(発表する)

ブックトークの授業指導計画

千葉県立成田西陵高等学校

- 1 日時 平成27年9月16日(水) 第5限 (図書室)
- 2 学級 1年D組 生活科学科 (女子41名)
- 3 学級観 女子のみのクラスで元気があり、授業中の取組も意欲的である。昼休みや放課後に図書室に来る生徒も見受けられる。その一方、人前で発表することが苦手な生徒もいる。
- 4 教材 新編 国語総合(教育出版)
- 5 単元名 ブックトークをしよう
- 6 単元目標 読書の楽しさを知るとともに、内容を伝え合い、相手の話を聞く態度を身につけさせる。学校司書と協力しながら図書館の有効な利用方法を学ばせる。
- 7 対象 1学年全クラス(5クラス)
- 8 単元指導計画
ブックトークについて理解する (1時間)
ブックトークを体験する (1時間) …司書によるブックトークの授業
テーマに沿って本を収集する (2時間+夏休み)
内容をまとめシナリオを書く (2時間)
発表する (3時間) … 本時2/3時間

9 本時の学習展開

配当時間	学習内容および生徒の活動	指導内容	指導上の留意点	観点別評価方法
5分	<p>ブックトークの目的を確認する。</p> <p>・注意を聞く。</p>	<p>ブックトークの目的を発表させる。</p> <p>発表の注意をする。聞く態度についても大事にすることを伝える。</p>	<p>・声の大きさ・姿勢などの大事さを確認する。</p> <p>・聞く態度が発表する内容に影響することを再確認する。</p>	<p>意欲・関心</p> <p>・態度</p> <p>・目的を理解しているか。</p>
10分 × 4班	<p>発表する。</p> <p>・本を掲示する。</p> <p>・紹介した本をブックスタンドに展示する。</p> <p>・紹介した本の一覧を配布する。</p> <p>発表を聞く。</p> <p>・評価を書く。</p> <p>発表者から次の班へのアドバイスをする。</p>	<p>評価用紙配布。</p> <p>発表者・聞き手の様子を観察する。</p> <p>時間配分に留意する。</p>	<p>・責任を持たせるため氏名をきちんと記入させる。</p> <p>・集中して聞いているか観察する。</p> <p>・次に生かせる内容にすることを指示する。</p> <p>・時間の都合によっては指導者が読み上げる。</p>	<p>知識・理解</p> <p>・目的を理解しながら取り組んでいるか。</p> <p>話す・聞く能力</p> <p>・聞き手のことを考えながら発表しているか。</p> <p>・集中して聞くことができているか。</p>
5分	<p>本時のまとめをする。</p>	<p>本日の講評・次時の連絡。</p>	<p>・発表態度・聞く態度について確認する。</p>	<p>知識・理解</p> <p>・目標が達成できたか。</p>

授業を終えて

生徒が主体となって行う授業であることを事前に伝え、1年生ながらしっかりそれに応えて活動できたと思う。図書館へ来るハードルが低くなり、本を借りに来る1年生も多い。また、友人同士で本の話をする場面も見られた。今年度限りの実践でなく、例えば二年次には修学旅行の学習、三年次には進路活動などに関連させながら発展させていきたい。